

2024年1月10日

逗子市

救急出場件数が2年連続で過去最多を更新！

65歳以上の高齢者の救急搬送が前年比約1割増加
新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行が影響か

●火災件数

令和5年中の火災件数は8件で、前年の11件から3件減少しました。また、人口1万人当たりの出火件数は1.4件（前年比0.5件減）となりました。

火災種別で見ると建物火災4件（前年比4件減）、車両火災2件（前年比1件増）、その他の火災2件（前年比増減なし）でした。

●火災による死傷者等

火災による負傷者は2名で、3世帯5名が火災に巻き込まれましたが、死者はいませんでした。

●火災予防の取り組み

消防本部では、ホームページ上における火災予防案内のほか、消防車両による広報宣伝活動、市内小学生から募集した防火ポスターを市民へ公開することによる火災予防思想の向上、消防フェアなどを通じて、住宅用火災警報器の設置に係る働きかけの強化や適切な維持管理についての周知徹底を図り、火災件数減少に向けた取り組みを行いました。

●救急件数

令和5年中の救急車が出場した件数は3,926件で、前年の3,596件から330件増加（9.2%）しました。

これを1か月当たりになると約327件、1日当たりになると約11件となります。

搬送人員は3,638人で、前年の3,320人から318人増加（9.6%）し、市民の約16人に1人が救急隊によって搬送されたこととなります。

搬送人員を傷病程度別で見ると、軽症1,263人（34.7%）、中等症2,148人（59.0%）、重症207人（5.7%）、死亡20人（0.6%）で軽症及び中等症が高い比率となっています。

また、65歳以上の高齢者の搬送人員は2,494人で、前年の2,244人から250人増加（11.1%）しました。

消防本部では、本当に救急車を必要とする救急患者の利用を妨げないよう、救急車の適時・適切な利用について、今後も市民一人ひとりにご理解とご協力をお願いしてまいります。

本件に関するお問い合わせ先
消防本部消防予防課 熊坂・鈴木
電話：046-871-4326